

Utility Guide

D020P ユーティリティ
取扱説明書 for Mac

○ ○
○ ○ P T I O N
○ ○



目次

1 はじめに.....	3
1 -1 使用環境	3
1 -2 インストール方法	3
1 -3 GTコネクでインターネットに接続する	6
Dockからの接続.....	8
1 -4 GTコネクの終了.....	8
Dockからの終了.....	9
1 -5 アンインストール方法.....	9
本製品の安全な取り外し方	10
2 各部の説明.....	11
2 -1 メインウィンドウ.....	11
メインウィンドウの開き方	11
メインウィンドウの概要.....	11
接続	11
切断	12
接続状態の確認.....	12
2 -2 環境設定	13
「環境設定」画面の開き方	13
「環境設定」から行える各種タスク一覧	13
2 -3 「環境設定」－「基本設定」表示画面	14
「基本設定」表示画面の開き方	14
「基本設定」表示画面の概要.....	14
GTコネクの動作設定	14
PINコードとは.....	15
PINコードの設定.....	15
PINコード要求の有無の設定	16
PINコードの有効化の手順.....	16
PINコードの無効化の手順.....	17
PINコードの変更の手順.....	17
2 -4 「環境設定」－「接続先設定」表示画面	18
「環境設定」－「接続先設定」表示画面の開き方	18
「環境設定」－「接続先設定」表示画面の概要	18

接続先設定プロファイルの変更	19
2 -5 「環境設定」 - 「通信履歴」表示画面	19
「環境設定」 - 「通信履歴」表示画面の開き方	19
「環境設定」 - 「通信履歴」表示画面の概要	19
「リセット」ボタンについて	20
3 トラブルシューティング	21

1 はじめに

本書は D02OP の Mac OS 用ユーティリティ、GlobeTrotter Connect (以下 GT コネクト)について説明しています。製品に添付されている取扱説明書もあわせてご覧ください。

お願い ご使用の前に、必ず取扱説明書に記載されている「安全上のご注意」をよくお読みになり、D02OP を安全に正しくご利用ください。

1 -1 使用環境

「GT コネクト」は、ネットワークへの接続や設定を行うことができるユーティリティの名称です。GT コネクトをご利用になる前に、ご使用のパソコンが GT コネクトに対応しているか確認してください。GT コネクトは以下の環境でご利用いただけます。

Mac OS X 10.4.7～10.4.10

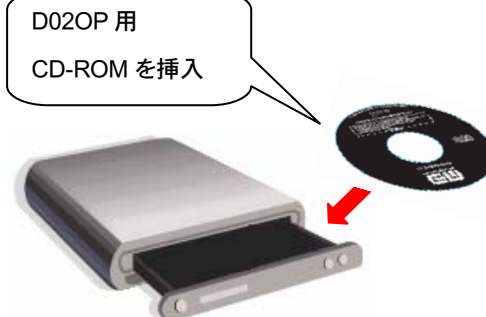
※ 対応 OS は全て日本語版となります。

Mac OS X ではインストールに管理者権限が必要です。管理者権限を持つユーザ(Administrator など)でインストールしてください。

1 -2 インストール方法



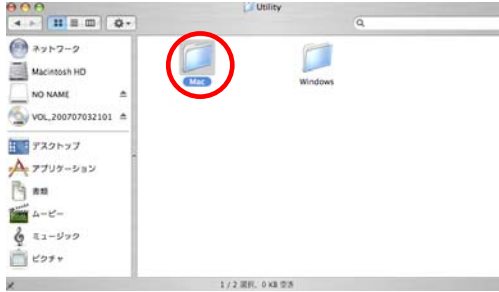


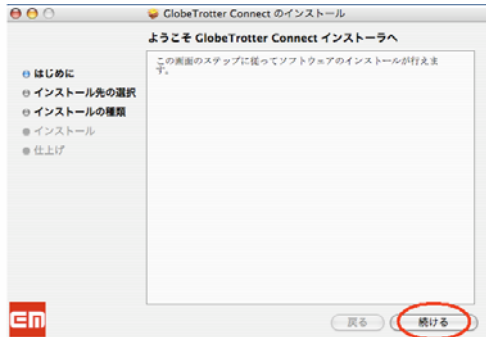

GT コネクトのインストールは以下の手順で行ってください。

D02OP 用 CD-ROM をパソコンの CD ドライブに挿入してください。
画面上に CD-ROM アイコンが表示されます。



(次ページに続く)

(前ページの続き)

<p>CD-ROM から Utility  をダブルクリックし、Mac  を選択します。</p>	
<p>「GlobeTrotter Connect.mpkg」  をダブルクリックすると、インストール画面に進みます。</p>	
<p>「続ける」をクリックすると次の画面に進みます。</p>	
<p>右の選択画面で「Macintosh HD」が選択されていることを確認してから「続ける」をクリックして次の画面に進みます。</p>	

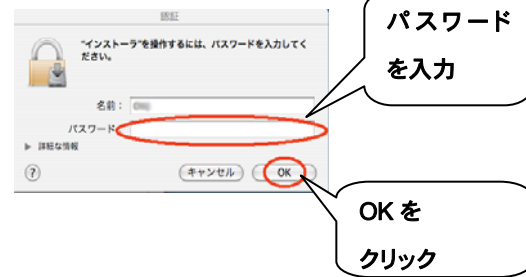
(次ページに続く)

(前ページの続き)

右の画面で「インストール」をクリックするとパスワード入力画面が表示されます。



パソコンにログインする際に使うパスワードを正しく入力して「OK」を選択すると、自動インストールが始まります。
パスワードを設定していない場合でも、そのまま「OK」をクリックすると、同様に自動インストールが始まります。



インストールが進行します。



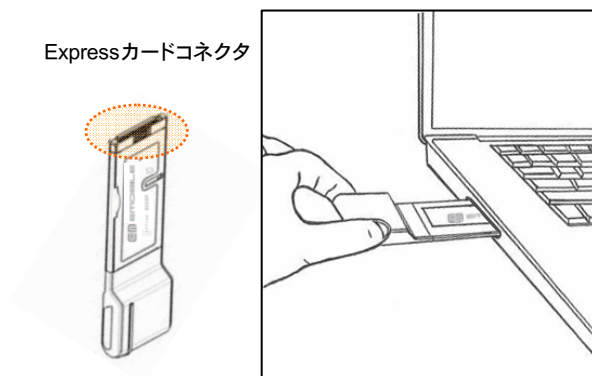
インストールが完了すると右の画面が表示されます。「閉じる」をクリックすると GT コネクタのインストールが終了します。

(6 ページの「1-3 GT コネクタでインターネットに接続する」に続きます。)

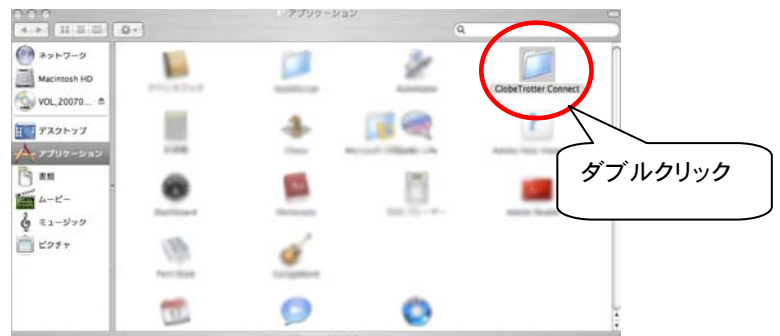



1 -3 GT コネクトでインターネットに接続する

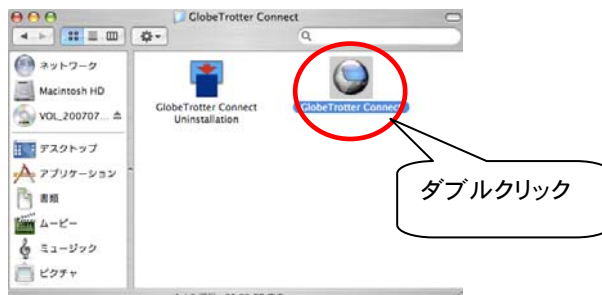
- 1) GT コネクトのインストール完了後、本製品をパソコンに取り付けます（本製品は必ず EM chip を取り付けてからパソコンに挿入してください。EM chip の取り付け方法については、製品に添付されている取扱説明書の 14 ページをご覧ください。）本製品の表面を上にして、Express カードコネクタから、パソコンの Express カードスロットの奥までしっかり挿しこんでください。（GT コネクトのインストール方法については 3 ページの「1-2 インストール方法」をご参照ください。）



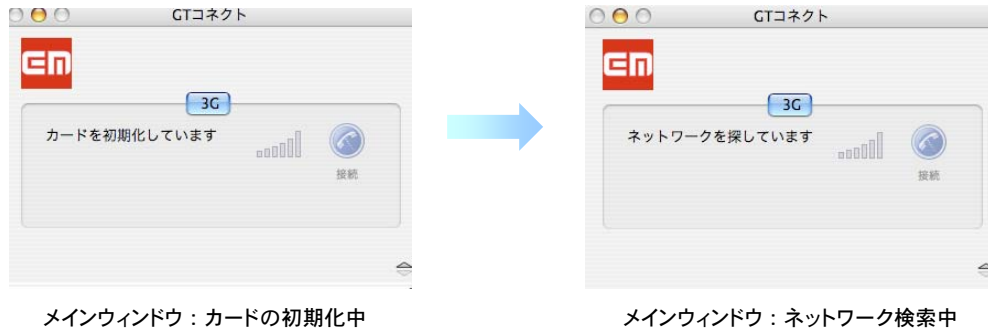
- 2) パソコン画面上部の Finder メニューバーの「移動」→「アプリケーション」をクリックし、GlobeTrotter Connect のフォルダを開きます。



- 3) GT コネクトアイコン  をダブルクリックして GT コネクトのメインウィンドウを表示します。



- 4) メインウィンドウが表示されます。下記の順序でカードの初期化とネットワーク登録が自動的に進行します。(PINコードを有効に設定してある場合、ネットワーク登録に進むためにPINコード入力が必要になります。PINコードの入力方法については15ページの「PINコードとは」をご参照ください。PINコード要求を有効または無効に設定するには16ページの「PINコード要求の有無の設定」をご参照ください。)



- 5) ネットワーク登録が完了すると、メインウィンドウ右側の「接続」ボタンが選択可能になり、データ通信カードのLEDステータスランプは青色に点滅します。「接続」ボタンをクリックすると、自動でネットワークに接続します。



- 6) ネットワークへの接続が完了すると下の画面が表示され、インターネットのご利用が可能になります。




Dock からの接続

GT コネクトアイコンをマウスでドラッグし、Dock 内にドロップすると Dock に GT コネクトアイコンを配置することができます。この GT コネクトアイコンを一度クリックするだけで、メインウィンドウを開くことができます。

また、Dock からは GT コネクトの接続を開始するだけでなく、接続を終了することも可能です。GT コネクトの Dock からの終了方法については、9 ページの「Dock からの終了」をご参照ください。

注

GT コネクトを使わずに画面右上のメニューバーから  をクリックし「接続」を選択した場合も、ネットワークに接続することが可能です。但し、GT コネクトのメインウィンドウ上では未接続状態のまま表示されます。

1 -4 GT コネクトの終了

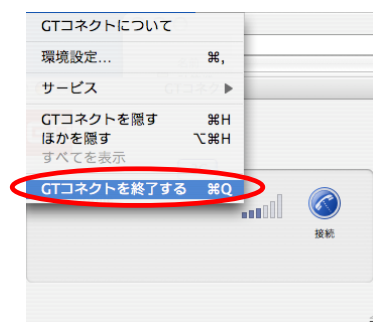
GT コネクトを終了するためには、まず画面上部に GT コネクトメニューバーが表示されていることを確認してください。

Mac OS のデスクトップでは複数のアプリケーションが起動している場合、アクティブなアプリケーションのメニューバーが表示されます。他のアプリケーションのメニューバーが表示されている場合、GT コネクトの表示画面をマウスでクリックすると、GT コネクトのメニューバーが表示されます。

GT コネクトメニューバーの「GlobeTrotter Connect」—「GT コネクトを終了する」をクリック、またはキーボードの Command キー  と「Q」を同時に押すと、GT コネクトが終了します。

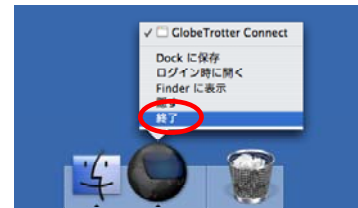
注

ネットワーク接続を切断してから GT コネクトを終了してください。



Dock からの終了

Dock に GT コネクトアイコンを配置してある場合は、GT コネクトのメニューバーが表示されていなくても、ctrl キーを押しながらクリックし「終了」を選択すると、GT コネクトを終了することができます。（Dock に GT コネクトアイコンを配置する方法については 8 ページをご参照ください。）



注

Dock に配置する GT コネクト以外のアイコンや Dock の画面上の位置などは任意で選択することができます。Dock の設定についてはお使いの Mac OS に付属のマニュアルをご参照ください。

1 -5 アンインストール方法

「GT コネクト」をアンインストールするには、アプリケーションより「GlobeTrotter Connect」フォルダを開き、「GlobeTrotter Connect Uninstallation」を選択します。パスワード入力画面が表示されたらパスワードを入力します。「OK」ボタンをクリックすると自動的にアンインストールされます。アンインストールが完了すると、「GlobeTrotter Connect」のフォルダの中は空になります。（Dock のアイコンはアンインストール後もそのまま残ります。）



※ パスワードを設定していない場合でも、そのまま「OK」をクリックすると、アンインストールが始まります。

本製品の安全な取り外し方

本製品は以下の手順で安全に取り外してください。この操作を行わない場合、システムが不安定になるおそれがあります。

ステップ 1

通信が切断されていることを確認してください。

接続状態は、メインウィンドウのボタンの表示を見ると確認できます。

メインウィンドウ画面のボタンの表示	GT コネクトの接続状態	ステップ 2 に進む前の操作
 <p>「接続」ボタンが表示されている</p>	接続されていません。	特に操作は必要ありません。
 <p>「切断」ボタンが表示されている</p>	接続されています。	「切断」ボタンをクリックする操作が必要です。

ステップ 2

本製品をパソコンの Express カードスロットから取り外します。

注

本製品をパソコンに取り付けた状態でスタンバイ（サスペンド／レジューム）、または休止（ハイバネーション）を行うと、正常に動作をしない場合があります。必ず本製品を取り外してから、スタンバイ（サスペンド／レジューム）、または休止（ハイバネーション）を行ってください。また、本製品を取り付けた状態で電源の投入や再起動を行うと、正常に動作しない場合があります。この場合、パソコンを起動する前に本製品を取り外してください。

Express カードスロットからの取り外し方は、お使いの Mac OS に付属のマニュアルをご参照ください。

2 各部の説明

2 -1 メインウィンドウ

メインウィンドウの開き方

GTコネクトを起動するとメインウィンドウが表示されます。

(GTコネクトの起動方法については、6ページ「GTコネクトでインターネットに接続する」をご参照ください。)

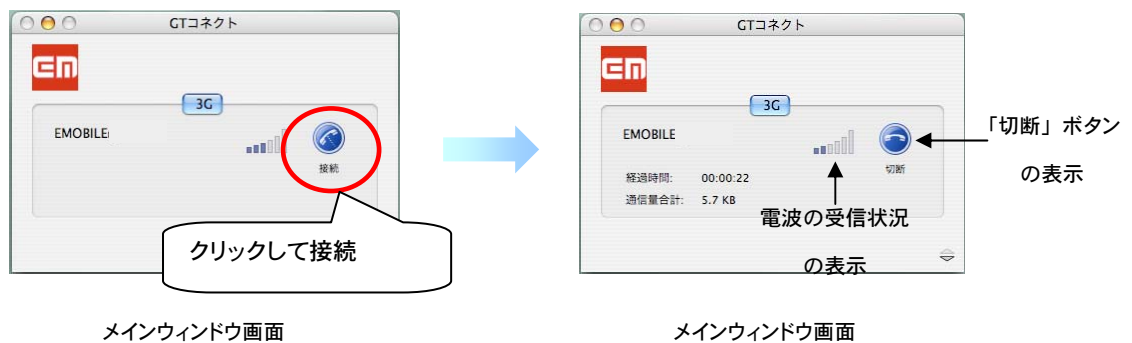
メインウィンドウの概要

メインウィンドウからは以下の操作が可能です。

- 接続・切断
- 接続状態の確認

接続

ネットワーク登録が完了すると、電波の受信状況が表示されます。ネットワークに登録済みでまだ接続していない場合、メインウィンドウ画面右に「接続」ボタンが表示されます。接続するには「接続」ボタンをクリックします。



切断

接続中の場合、メインウィンドウ画面右に「切断」ボタンが表示されます。
ネットワーク接続を切断するには「切断」ボタンをクリックします。



メインウィンドウ画面

接続状態の確認

メインウィンドウ画面	メインウィンドウ画面の確認箇所	接続状態
	<ul style="list-style-type: none"> ●画面左に「ネットワークを探しています」と表示されます。「接続」ボタンはロックされ、クリックできません。 	ネットワーク未登録。 未接続。
	<ul style="list-style-type: none"> ●画面左に登録ネットワーク名 (EMOBILE)が表示されます。 ●画面右には「接続」ボタンが表示されます。 	ネットワーク登録は完了。 未接続。
	<ul style="list-style-type: none"> ●画面左に接続完了からの経過時間とその間のデータ通信量合計が表示されます。 ●画面右に「切断」ボタンが表示されます。 	接続中。

2 -2 環境設定

「環境設定」表示画面の開き方

- 1) GT コネクトメニューバーが表示されていない場合は表示させます。
(GT コネクトメニューバーの表示方法については 8 ページをご参照ください。)
- 2) GT コネクトメニューバーの「GlobeTrotter Connect」→「環境設定」を選択するか、キーボードのコマンドキー **⌘** と「,」(コンマ)を同時に押します。

「環境設定」から行える各種タスク一覧

「環境設定」表示画面は「基本設定」、「接続先設定」と「通信履歴」の3つの表示画面から構成されており、以下の設定の確認と変更が可能です。

「環境設定」から行えるタスク一覧表

タスク	設定画面を開くために クリックするタブ	参照ページ番号
GT コネクトの動作設定	「基本設定」	14 ページ
EM chip の PIN コードの変更	「基本設定」	17 ページ
EM chip の PIN コード要求の有無 の設定	「基本設定」	16-17 ページ
「接続先設定」プロフィールの確 認・変更	「接続先設定」	18 ページ
通信履歴の確認	「通信履歴」	19 ページ

2 -3 「環境設定」 - 「基本設定」表示画面

「基本設定」表示画面の開き方

基本設定の表示画面を開くには、「環境設定」の表示画面で「基本設定」タブをクリックします。
（「環境設定」表示画面の開き方については 13 ページをご参照ください。）

「基本設定」表示画面の概要

「基本設定」表示画面は以下の2 つのセクションから構成されています。

- GT コネクトの動作設定
- PIN コードの設定

GT コネクトの動作設定

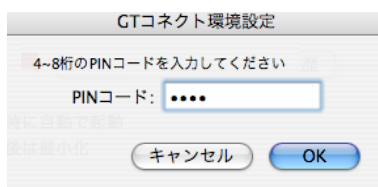


「環境設定」 - 「基本設定」表示画面：GT コネクトの動作設定

- 「接続完了後は最小化」オプションをオンにすると、接続完了後にアプリケーションが自動で最小化されます。

PINコードとは

PINコードとは第三者によるデータカードの不正使用を防ぐために、EM chip 内に保存されている4～8桁の暗証番号（半角数字）のことです。ご契約時のPINコードは「9999」に設定されています。



注

PINコードの入力を3回連続で間違えると、EM chipは自動的にロック状態になってしまいます。その場合PINロック解除コード（PUKコード）が必要になります。またPINロック解除コードを10回連続で間違えると、完全ロック状態となります。完全ロック状態になるとEM chipの交換が必要になりますので、ご契約先の問い合わせ窓口へご連絡ください。

PINコードの設定

「基本設定」表示画面には、EM chipのPINコード管理のためのボタンが2つあります。PINコードを変更するには上のボタンをクリックしてください。本製品挿入時のPINコード入力の有無を設定するためには下のボタンをクリックしてください。



「環境設定」－「基本設定」表示画面：PINコードの設定

PINコード要求の有無の設定

「PINコード有効化」または「PINコード無効化」ボタンをクリックすると、本製品挿入時のPINコード要求の有無を設定できます。お買い上げ時にはPINコードは無効に設定されています。

PINコードを有効にすると、本製品を挿入するたび、PINコードの入力が必要になります。PINコードを無効にすると、PINコードの入力をする必要がなくなります。

注

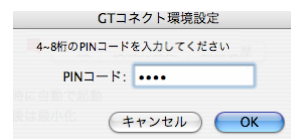
- PINコードが無効化されている状態では、本製品挿入時にPINコードの入力の必要がありません。
- PINコードが無効の状態ではPINコードの変更はできません。EM chipのPINコードを変更するには、まずPINコードを有効にしてください。

PINコードの有効化の手順

- ① 「基本設定」表示画面を開き、「PINコード有効化」をクリックします。
（「基本設定」表示画面の開き方については14ページをご参照ください。）
- ② PINコード入力画面でPINコードを入力してください。
- ③ 右の画面が表示され、PINコードの有効化が完了します。
「OK」をクリックしてください。



「環境設定」—「基本設定」表示画面



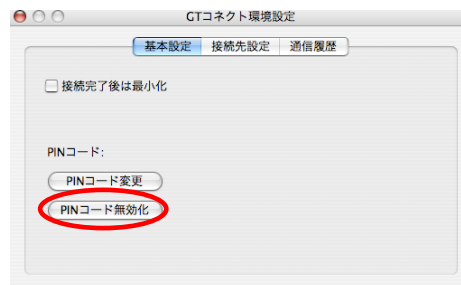
PINコード入力画面



PINコード有効化完了画面

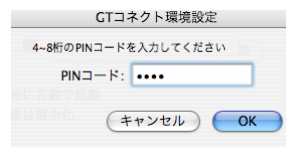
PIN コードの無効化の手順

- ① 「基本設定」表示画面を開き、「PIN コード無効化」をクリックします。
(「基本設定」表示画面の開き方については 14 ページをご参照ください。)



「環境設定」—「基本設定」表示画面

- ② PINコード入力画面でPINコードを入力してください。



PINコード入力画面

- ③ 右の画面が表示され、PINコードの無効化が完了します。
「OK」をクリックしてください。

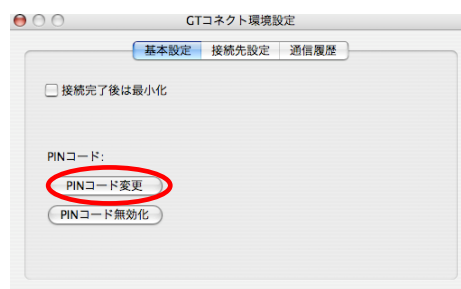


PINコード無効化完了画面

PIN コードの変更の手順

PIN コードが無効化されている状態で PIN コードの変更はできません。EM chip の PIN コードを変更する前に、PIN コードが有効化されていることを確認してください。PIN コードが無効化されている状態になっている場合は、PIN コードを有効化してください。(PIN コード有効化の手順は 16 ページをご参照ください。)

- ① 「基本設定」の表示画面を開き、「PINコード変更」をクリックします。
(「基本設定」表示画面の開き方については 14 ページをご参照ください。)



「環境設定」—「基本設定」表示画面

- ② PIN コード入力画面が表示されたら、まず変更前の PIN コードを入力します。
次に新しい PIN コードと、そのコードの確認のための再入力を順に行います。

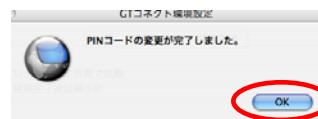
全てのフィールドへの入力が完了したら、「PINコード変更」をクリックしてください。



PINコード入力画面

※ 新しいPINコードの入力と確認のための再入力一致するまでは、「変更」ボタンはロックされ、クリックできません。

- ③ 右の画面が表示され、PINコードの変更が完了します。
「OK」をクリックしてください。



PINコード変更完了画面

2 -4 「環境設定」 - 「接続先設定」表示画面

「環境設定」 - 「接続先設定」表示画面の開き方

「接続先設定」の表示画面を開くには、「環境設定」の表示画面で「接続先設定」タブをクリックします。（「環境設定」表示画面の開き方については 13 ページをご参照ください。）

「環境設定」 - 「接続先設定」表示画面の概要

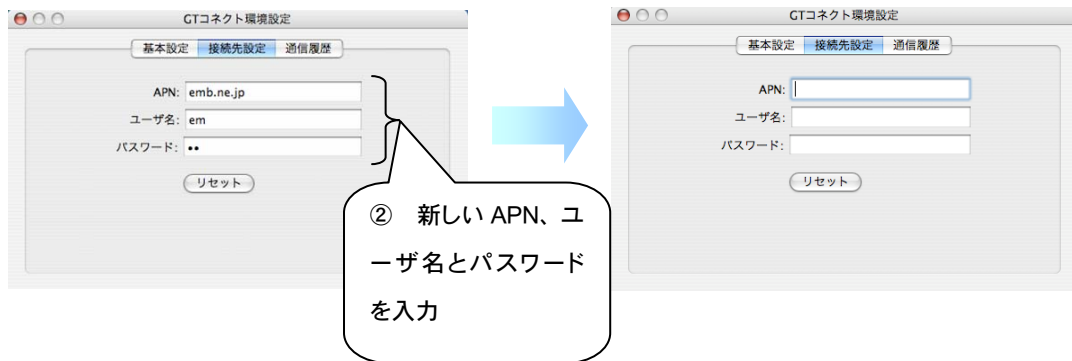
「接続先設定」表示画面では接続先設定プロファイルの APN、ユーザ名とパスワードの確認と変更が可能です。ネットワークに登録するためには、そのネットワークに合った接続先設定プロファイルが必要です。お買い上げ時はイー・モバイルが提供するインターネット接続サービスの設定が登録されています。別のネットワークに登録する場合は 19 ページ「接続先設定プロファイルの変更」の手順に従ってください。

お買い上げ時の設定

- APN : emb.ne.jp
- ユーザ名 : em
- パスワード : em（「GT コネクト」上では”・”と表示されます。）

接続先設定プロファイルの変更

「**接続先設定**」プロファイルを変更するには、初期の設定をリセットし、新しい APN、ユーザ名とパスワードを入力してください。（設定項目についてはご利用のプロバイダにお問合せください。）「GT コネクト環境設定」画面を閉じると入力した項目が有効になります。



2 -5 「環境設定」－「通信履歴」表示画面

「環境設定」－「通信履歴」表示画面の開き方

「**通信履歴**」の表示画面を開くには、「**環境設定**」の表示画面で「**通信履歴**」タブをクリックします。（「**環境設定**」表示画面の開き方については 13 ページをご参照ください。）

「環境設定」－「通信履歴」表示画面の概要

この表示画面では、通信量の合計が表示されます。通信量は 3G 通信量と EDGE/GPRS 通信量の 2 種類に分類されて表示されます。イー・モバイルでは 3G のみ提供しているため EDGE/GPRS は対応していません。2 種類の通信量について、使用開始日時からの通信量の合計が表示されます。「**通信開始日時**」は最新の「**リセット**」が行われた日時を指します。

注

- 「通信履歴」表示画面で表示される通信量はあくまでも目安であり、実際の通信量とは異なる場合があります。
- 本ユーティリティ以外からのダイヤルアップの場合は、通信履歴は残りません。

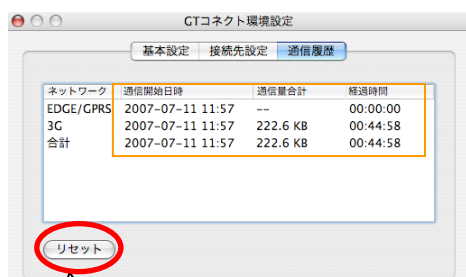
ネットワーク	通信開始日時	通信量合計	経過時間
EDGE/GPRS	2007-07-11 11:57	--	00:00:00
3G	2007-07-11 11:57	222.6 KB	00:44:58
合計	2007-07-11 11:57	222.6 KB	00:44:58

「環境設定」－「通信履歴」表示画面

「リセット」ボタンについて

「リセット」ボタンをクリックすると、過去の通信量の情報が削除されます。

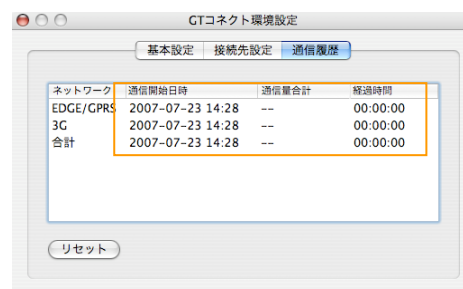
「通信開始日時」も変更され、通信量の累計はリセット時から新たに開始します。



ネットワーク	通信開始日時	通信量合計	経過時間
EDGE/GPRS	2007-07-11 11:57	--	00:00:00
3G	2007-07-11 11:57	222.6 KB	00:44:58
合計	2007-07-11 11:57	222.6 KB	00:44:58

「通信履歴」例：リセット前

クリックし、リセット
時のデータに更新



ネットワーク	通信開始日時	通信量合計	経過時間
EDGE/GPRS	2007-07-23 14:28	--	00:00:00
3G	2007-07-23 14:28	--	00:00:00
合計	2007-07-23 14:28	--	00:00:00

「通信履歴」例：リセット後
リセット時のデータに更新

3 トラブルシューティング

トラブルが発生している場合には、ご契約先の問い合わせ窓口にご連絡のうえ、利用エリアのネットワークカバー状況をご確認下さい。電波が不安定な場所、地形上または構造上の障害物など、その他の特性もデータ伝送の性能に影響を及ぼすことがあります。

症状	チェックする項目	原因	対策
パソコンで本製品が認識されない。	本製品のLEDステータスランプが点滅していない。	本製品が確実にExpressカードスロットに差し込まれてない。	Expressカードスロットに本製品をもう一度奥までしっかりと差し込む。
		Expressカードスロットに電源が供給されていない。	お使いのノートパソコンメーカーに問い合わせ、最新のBIOSとCardBusインターフェースドライバがないか調べる。
通信できない。	赤色と青色の同時点滅が続いている。 (登録されていない状態)	電波が検出されない。	電波が安定している場所まで移動する。
		EM chipが装着されていない。 EM chipが正しく装着されていない。	EM chipを正しく装着する。
		EM chipがネットワーク事業者によって無効にされている。	ご契約の問い合わせ窓口にご連絡ください。
	青色のLEDステータスランプが2回点滅しているが、カードが接続に失敗する。	APNが正しくない。	環境設定の「接続先設定」でプロファイルを変更する。 (19ページ「接続先設定プロファイルの変更」を参照)
	GTコネクタが本製品を検出することができない。	正しくないドライバがインストールされている。または、ドライバが適切にインストールされていない。	データカードを抜き、GTコネクタを一旦アンインストールする。 (9ページ「アンインストール方法」を参照) CD-ROMから再びGTコネクタをインストールする。(3ページ「インストール方法」を参照)
通信がすぐに切れる。	メインウィンドウ画面で電波の受信状況を確認する。 (11ページ参照)	電波が不安定な場所にいる。	電波が安定な場所まで移動する。
		接続先が混み合っている。	しばらく待ってからもう一度接続する。
通信速度が遅く感じる。	メインウィンドウ画面で電波の受信状況を確認する。 (11ページ参照)	電波が不安定な場所にいる。	電波が安定な場所まで移動する。
「SIMカードが挿入されていません」というエラーメッセージが表示される。	EM chipが奥まで正しく挿入されているか確認する。	EM chipが挿入されていない、もしくは正しく奥まで挿入されていない。	EM chipが奥まで正しく挿入されているか確認する。